

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	食の安全				シート番号	038-090
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	保健給食	課 評価責任者(課長名) 寺田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	教育・生活環境の充実	無
	2	事業開始年度	平成 11 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	地方自治法第234条の2.			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成8年の学校給食による学童集団下痢症発生の反省に立ち、またその教訓を風化させないため、学校給食における安全性の向上が必要である				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市立小学校・支援学校の児童生徒				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	学校給食のより一層の安全性の確保のため				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	「堺市学校給食安全衛生推進専門家会議」を組織し、市関係者とは異なる衛生と経営の専門家や保護者の視点から学校給食調理場等の実地調査を実施。 学校給食調理業務委託校において栄養士が仕様書に基づき学校給食調理業務委託の履行確認を実施。 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先						

Ⅲ. 投入量

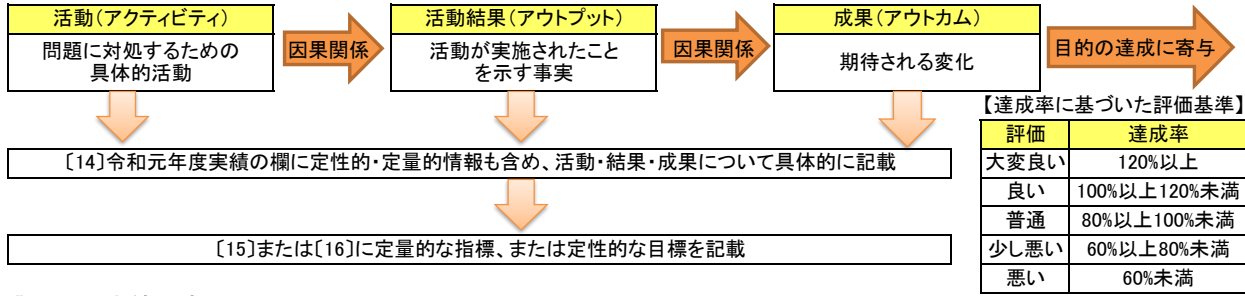
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	30,290	26,692	33,941	28,179	29,305	23,737	38,001	
主な事業費内訳	巡回栄養士報酬	千円	16,064	15,755	16,056	14,258	14,341	11,747	29,641
	巡回栄養士賃金	千円	12,755	9,710	16,271	12,861	13,614	11,040	0
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
その他()	千円								
一般財源	千円	30,290	26,692	33,941	28,179	29,305	23,737	38,001	
12 人件費 (b)	千円	9,440	9,440	9,530	9,530	9,450	9,450	9,800	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	39,730	36,132	43,471	37,709	38,755	33,187	47,801	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	食の安全	シート番号	038-090
-------	------	-------	---------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	学校給食調理場において仕様書に基づいた調理業務が実施できているか栄養士が定期的に履行確認をし、各現場の履行状況の確認および現場からの質問等について迅速に対応している。その結果、仕様書に基づく適切な履行を100%維持しており、安心安全な給食の提供につながった。						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		仕様書に基づき履行できていた校数	校	目標値	-	45	47	48
				実績値		45	47	
				達成率		100%	100%	
	評価				良い	良い		
	算出方法・設定根拠など		巡回栄養士による履行確認結果で「十分履行されている」「注文事項はあるが履行されている」に該当する割合。安全安心な学校給食実施のため100%を目標とする。					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
達成率								
		評価						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	仕様書に基づき履行できていた校数	校	-	45	47
	②	上記①にかかる年間経費	千円		37,709	33,187
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		837,978	706,106
	備考(算出についての説明等)					
18	区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位			
備考(算出についての説明等)						

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	<p>専門家会議での指摘事項は、対象校のみでなくすべての小・支援学校の調理場でも同様の事例がないか確認を行い、該当する場合は改善していくことで、より一層の安全性の確保につながっている。また、栄養士が調理場の履行確認時に統一の見解をもって履行確認を行うことができるよう月2回情報交換・研修を行うことで現場への注文内容が統一化され、仕様書に基づく良好な履行状況が維持できている。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	食の安全	シート番号	038-090
-------	------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 学校給食の安全衛生の確保が難しくなるため	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 学校給食の安全衛生の確保が難しくなるため	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 学校給食の安全衛生の確保が難しくなるため	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 コロナ禍での感染防止策を講じた上で事業を実施しているため	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	地方自治法及び堺市学校給食基本方針(平成10年11月19日策定に基づき実施しており、学校給食委託業務の履行確認を委託することができないため。 学校給食の安全衛生の確保は学校給食実施者の責務であるため。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	食の安全を守るために、調理業務委託業者の衛生管理が本事業の基準をみだしているかのチェックを徹底していく必要がある。		